

令和6年度 第4回岐阜羽島警察署協議会 意見要望等

R7.2.20

回答者	意見・要望等	回 答
刑事第一課長	昨今の住宅空き巣、車・バイク盗難、犯罪、振り込み詐欺状況と上記に対しての対応体制をご教授いただければ幸いです。	・令和6年中の刑法犯認知件数は、県下で11973件で前年比プラス54件となっています。当署管内は、1065件で前年比プラス36件となっています。 ・空き巣の発生状況は、県下では発生347件、前年比マイナス79件、当署管内では発生46件、前年比マイナス5件となっています。 ・当署管内では強盗については、令和6年中の発生はありませんでした。 ・自動車盗は、県下では発生127件、前年比プラス18件、当署管内では、発生29件、前年比プラス15件となっています。 ・自転車盗は、県下では発生1630件、前年比マイナス236件、当署管内では、発生198件、前年比プラス53件となっています。 ・当署管内では、空き巣を含む侵入窃盗が26件減少しましたが、自動車盗、自転車盗を含む乗り物盗が67件増加し当署管内の刑法犯認知件数増加の要因となっています。
刑事第二課長		・令和6年中の特殊詐欺発生件数・被害額は、岐阜県内の件数が389件(前年比プラス102件)、岐阜県内の被害額が12億4292万円(前年比マイナス6億6065万円)でした。 ・岐阜羽島警察署管内の件数は31件(前年比プラス7件)、被害額は約2900万円(前年比マイナス約6600万円)でした。
生活安全課長		・自転車盗については、昨年9月に各課横断型のプロジェクトチームを結成して分析・広報・検挙の三本柱で対策を進めています。 ・特殊詐欺の啓発活動は、年金支給日における金融機関での広報や、イベント会場でボランティア団体と連携した広報等を実施しています。また、管内中学校の生徒が作成したポスターを、管内すべての金融機関に配布、ATMへの貼付けを実施しています。
地域課長・	最近、市内の知人宅で窃盗の被害に遭ったと聞きました。ニュース等ではトクリュウが世間を騒がせていますが、実際のところ、遠くでの出来事だと思っていました。テレビや新聞等で聞く窃盗事件は、凶悪事件だったり、高額だったりで、全ての事件が発表されているわけではないのだと思います。そこには被害に遭った人への個人情報や守秘義務等の配慮があるのだと思うのですが、実際には発表されていないだけで大小含めて窃盗事件は身の回りで起こっているのだと感じます。	生) 広く広報する場合には、被害者の特定につながらないかという視点に加え、犯人側にも伝わる可能性を考えメールでの広報は慎重に判断しています。 ただ、連続発生した犯罪や、地域性が薄いと思われる特殊詐欺については、今後も安全安心メールでタイムリーな広報をしていきたいと考えています。 地) 各交番、駐在所では、地元住民の方々に様々な警察情報をお伝えする「ミニ広報紙」を毎月一回発行しています。この中で、受持ち地域で発生した交通事故や侵入盗被害、特殊詐欺被害等の情報も「地元記事」として登載することもあります。 また、これら事案が連続発生するなど、早期に情報を伝える必要がある場合、「交番(駐在所)速報」を臨時発行することもあります。 今後もミニ広報紙への地元記事の積極的な登載や機を逃さない「交番(駐在所)速報」の発行に努めてまいります。

生活安全課長	そこで思ったのですが、もちろん被害に遭った人や家を特定するような発表ではなく、この近所、市内、町内、何丁目付近で何月何日に窃盗事件がありましたくらいの発表はしてもいいのではと思います。 それにより私のように自分には関係ないぐらいに思っている人達も身近に感じる事で、より、防犯意識が高まるのではと。 防犯意識の高い人が増えることで、日常の中で、不審な人や車があればいち早く気付くことができるかもしれません。 現状では人伝いでしか知ることができないため、もっと簡単に知ることができないのかと思います。 行方不明者や不審者の情報のように市のメールで知らせるなど、何か良い方法があればと思います。	地) なお、交番・駐在所の者が地域を巡回連絡をする際には、メールよりも情報機密の濃い、発生したばかりの窃盗事件の内容や被害に遭わない注意点などを口頭でお伝えすることができますので、今後も巡回連絡を通じて、その地域で発生した犯罪の周知等を図っていきます。
--------	---	---